高齢者補聴器補助 県内の実施・試行状況 (2025年8月1日現在)

同图11日 1111 4111 1111 1111 1111 1111 1111					23 年 6 月 1 口况往)	
N0	・自治体	名	制度名	対象者	対象者聴力等	助成額
1東	伊 豆	町	東伊豆町高齢者補聴器 購入費助成事業	65 歳以上 ·町内 在住	両耳の聴力レベルが 30 デシベル (db) 以上、医師の認定	購入費の2分の1以 内(上限3万円)
2長	泉	町	高齢者補聴器購入費助 成事業	65 歳以上	41db 以上(両・方耳)	購入費の2分の1(両 耳・上限8万円、片 耳・上限4万円)
3小	山	町	小山町高齢者補聴器購 入費助成金交付事業	65 歳以上・ 町内 在住	両耳の平均聴力レベルが 70 d b 未満、医師の認定	費用の2分の1 (上限3万円)
4 熱	海	市	熱海市補聴器購入費助 成事業	65 歳以上	両耳の聴力レベルが 40db 以 上、医師の認定	費用の2分の1 (上限3万円)
5Ξ	島	市	補聴器装用モニター助 成実証事業、加齢性中等 度難聴者補聴器装用モ ニター助成実証事業	40歳以上(聴覚 障害の身体手帳 の交付対象者と ならない方)	両耳の聴力レベルが 0db 以上 70db 未満の方で補聴器相談医に補聴器の装用が有効と認められた方	補聴器購入費の2分 の1以内(上限:片 耳2万円、両耳4万 円)
6 伊	豆の国	市	高齢者補聴器購入費助 成金	65 歳以上 市税の滞納なし	40db(両耳)・医師の認定	費用の2分の1 (上限3万円)
7沼	津	市	経度·中等度難聴高齢者 補聴器補等購入費助成 事業	65 歳以上·居住· 住民税非課税、	40db~70db 未満・両耳身体障害者福祉法別表第2号に規定以外のもの。指定医師による社会参加効用が期待できると判断	購入費上限3万円 (初補聴器更新費 用)
8御	殿場	市	御殿場市高齢者補聴器 購入費助成金	65 歳以上、市内 在住、市税等滞納 なし	70db 未満、医師の認定	費用の2分の1 (上限3万円)
9清	水	囲丁	高齢者補聴器購入費助 成金事業	清水町介護保険 第1号被保険者	両耳の聴力が 40db~70db、 医師の認定	費用の2分の1 (上限3万円)
10富	士 宮	市	富士宮市高齢者補聴器 購入費助成	市在住、 65 歳以 上	両耳の聴力レベルが40db以 上	購入費の2分の1以 内(上限3万円)
11静	岡	市	「聞こえ」のチェックと 参加者への補聴器購入 費用の助成	65 歳以上 、市内 在住	30~70db 未満、医師の認定 (「難聴高齢者早期発見・支 援事業」に参加)	購入費の2分の1以内(上限3万円)
<mark>12焼</mark>	津	市	高齢者保健福祉用具給 付事業(補聴器購入補助)	65 歳以上、市内 在住、住民税非課 税	30db 以上 90db 未満(両耳)、 医師の認定	費用の2分の1 (片耳・上限3万円、 両耳・上限6万円)
13藤	枝	市	高齢者補聴器購入費助 成事業	65 歳以上、居住、 住民税非課税	70db 未満 (両耳)、医師の認定	費用の2分の1 (上限5万円)
14島	田	市	高齢者補聴器購入費助 成事業	40 歳以上、市内 在住、住民税非課 税	30db(両耳)、医師の認定	費用の2分の1 (上限5万円)
15掛	Ш	市	高齢者補聴器購入費助 成事業	40歳以上、市民 税所得割額が46 万円未満	両耳 30 以上 70db 未満、医師の認定(補聴器調整の確認や利用状況の調査に協力できる方)	購入費の2分の1、 65歳以上は上限5 万円、40~64歳は上限2万円
16袋	井	市	加齢性難聴者補聴器装 用モニター助成実証事 業	40 歳以上、市内 在住、市税滞納な し	30~70db 未満、医師の認定 (3回のアンケート調査に 協力)	購入費の2分の1 (上限3万円)
17磐	田	市	磐田市高齢者補聴器購 入費助成制度	70 歳以上、市民 税所得割額 46 万 円未満	30db 以上 70db 未満	購入費の2分の1以 内(上限3万円)
18川	根本	囲丁	高齢者補聴器購入費助 成事業	在住、 65 歳以上	両耳 30db 以上 70db 未満	購入費の2分の1以 内(上限5万円)
19牧	之 原	市	高齢者補聴器購入費助 成事業	市内に住民票、 65 歳以上	両耳 30db 以上 70db 未満	購入費の2分の1以 内(上限3万円)
20湖	西	市	高齢者補聴器購入費助 成事業	65歳以上、市内 在住、市民税非課 税、市税滞納なし	両耳 30db~70db	購入費の2分の1以 内(上限3万円)
21御	前崎	市	御前崎市高齢者補聴器 補助金	65歳以上、市内 在住、市民税非課 税、市税滞納なし	各耳の聴力レベルが30db以上、医師の証明書	対象経費の2分の1 (上限3万円)

9月定例会一般質問「高齢者補聴器助成」資料(県内自治体 HP 参照)日本共産党焼津市議会議員 深田ゆり子